

平成 27 年度 (追加募集)
伊賀市職員募集要項

募集職種

- ・ 技術職 (土木)
- ・ 建築士

<受験申込受付期間>

平成 27 年 12 月 21 日 (月) から平成 28 年 1 月 15 日 (金) まで
※受験手続の詳細は P3、P4 を確認してください。

◆申込先 (問い合わせ先)

〒518-0869 伊賀市上野中町 2976 番地の 1 上野ふれあいプラザ 2 階
伊賀市総務部人事課 (Tel: 0595-22-9605)

平成27年度(追加募集)伊賀市職員募集要項

【職種・受験資格・採用予定数等】

職 種	受 験 資 格		採用予定 人数	
	学 歴・免 許 等	年 齢		
技 術 職 (土 木)	上 級	次の①②のいずれかに該当し、土木技術に係る専門課程を履修した人又は平成28年3月末までに履修見込みの人 ①学校教育法による大学(4年制)を卒業した人又は平成28年3月末までに卒業見込みの人 ②伊賀市職員採用試験委員会が①に掲げる人と同等の資格があると認める人	昭和55年4月2日 以降に生まれた人	3人程度
	初 級	次の①②のいずれかに該当し、土木技術に係る専門課程を履修した人又は平成28年3月末までに履修見込みの人 ①学校教育法による高等学校を卒業した人又は平成28年3月末までに卒業見込みの人 ②伊賀市職員採用試験委員会が①に掲げる人と同等の資格があると認める人		
建 築 士	上 級	上記技術職上級の①②のいずれかに該当し、1級建築士免許を有する人	昭和55年4月2日 以降に生まれた人	若干名
	初 級	上記技術職初級の①②のいずれかに該当し、1級建築士免許を有する人		

※採用予定人数は、欠員状況等により変更になる場合があります。

◆技術職(土木)について、既に実施した平成27年度伊賀市職員採用試験(平成27年9月に第1次試験を実施)を受験した方は申し込みできません。

◆すべての職種について次のいずれかに該当する人は受験できません。

- (1) 地方公務員法第16条(欠格条項)に該当する人
- (2) 上級の受験資格を有するにもかかわらず、初級を受験しようとする人
- (3) 永住者又は特別永住者の在留資格を有しない外国籍の人
なお、外国籍の人は採用後、公権力の行使又は公の意思形成への参画にたずさわる職につけません。

◎ 地方公務員法第16条(欠格条項)

第16条 次の各号の一に該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 3 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 4 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第5章に規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

◎ 外国籍職員の任用に関する基準について
「公権力の行使または公の意思の形成への参画にたずさわる公務員となるためには、日本国籍を必要とする」という公務員の基本原則に基づき、伊賀市においては、外国籍の職員は次のような職務や職につくことはできません。

1 公権力の行使にあたる職務
(1) 市民に対して公益的な必要から市民の権利や自由を制限する内容を含む職務
(2) 市民に対して義務や負担を一方的に課す内容を含む職務
(3) 市民に対して義務の履行を強制したり、強制力をもって執行する内容を含む職務
(4) その他公権力の行使に該当することとなる職務
「公権力の行使」にあたる主な職務の例
生活保護の決定、占用許可、立入検査、各種許認可、改善措置命令、税の賦課・滞納処分など

2 公の意思の形成への参画にあたる職
伊賀市の行政について企画、立案、決定等の政策形成に関与する職であり、原則として専決権限を有する課長以上の職及び代決権限を有する副参事以上の職並びに本市の基本政策、人事及び財政等を担当する職が該当します。

【試験日時、会場】

◆ 第1次試験

職 種	内 容	日 時	会 場
技術職(土木)	教養試験・専門試験 適性検査	平成 28 年 1 月 24 日(日) 受付: 13 時 00 分～	ハイトピア伊賀 (伊賀市上野丸之内 500 番地)
建築士	専門試験 適性検査		

◆ 第2次試験

職 種	内 容	日 時	会 場
技術職(土木) 建築士	個別面接	平成 28 年 2 月 13 日(土)	ハイトピア伊賀

※いずれの職種も、第2次試験については第1次試験合格者を対象に実施することとし、詳細は対象者にのみ通知します。(可否の結果は、受験者全員に通知します。)

【第1次試験の内容】

試験科目	内 容	所要時間
教養試験	文章読解能力、数的能力、推理判断能力、人文・社会、自然に関する一般知識及び基礎英語に関する知的能力及びその応用力、学力についての択一式による筆記試験を行います。	1 時間
専門試験	受験職種にかかる専門的知識、能力等についての択一式による筆記試験を行います。	1 時間 30 分
適性検査	個人の性格特徴、意欲・態度、気質類型等の検査	約 35 分

【受験手続】

◆ 提出書類

①	平成 27 年度伊賀市職員採用試験申込書(追加募集) ◎高校生は、高等学校統一様式でも結構ですが、必ず希望職種を明記してください。	1 通
②	返信用封筒(第1次試験結果送付用) ◎長型 3 号封筒に第1次試験結果の送付を希望する住所、受験者の氏名を明記(氏名の後には「様」を記入)し、82円切手を貼付のこと。	1 通
③(※)	返信用封筒(受験票送付用) ◎長型 3 号封筒に受験票の送付を希望する住所、受験者の氏名を明記(氏名の後には「様」を記入)し、82円切手を貼付のこと。	1 通
④(※)	住民票等の在留資格を証する書類	1 通

※ ③は郵送で申込みをする人のみ、④は外国籍の人のみ提出が必要となります。

◆募集要項及び申込書

募集要項及び申込書は人事課、各支所振興課に備え付けています。

また、伊賀市ホームページ (<http://www.city.iga.lg.jp/>) からダウンロードできます。

なお、募集要項及び申込書を郵送により取り寄せたい場合は、返信用封筒（角型2号に宛先を明記し120円切手を貼付）を同封の上、P1の申込先までご請求ください。

◆受付期間

平成27年12月21日（月）から平成28年1月15日（金）までの午前8時30分から午後5時までに申し込んでください。（日曜日、土曜日、祝日及び12月29日から1月3日までの年末年始を除く。）

郵送による申込みは、必ず簡易書留とし、平成28年1月15日（金）午後5時までに必着とします。

◆注意事項

- ・ 郵送による申込みは、必ず「簡易書留」としてください。
- ・ 郵送による申込みの場合、受付期間を過ぎて到着した分は一切受付できませんので、余裕を持って申込みをしてください。郵便事情等による書類到着の遅延等についても一切の責任は負いかねます。
- ・ 郵送による申込みの場合は受験票を郵送でお届けします。平成28年1月20日（水）までに受験票が到着しないときはP1の申込先までご連絡ください。
- ・ 提出された書類に記載漏れ等の不備がある場合又は虚偽の記載等がある場合等は、受付を行わず受験が無効になることがあります。これらにより生じた書類の提出の遅延等については、一切責任を負いかねますので、受験手続には十分注意してください。
- ・ 受験に際して取得した個人情報、採用試験及び採用に関する事務以外の目的では使用しません。なお、提出された書類は一切お返しいたしません。

【採用予定日】

平成28年4月1日

【勤務条件（平成27年4月1日現在）】

◆採用後の給与等

◇初任給（技術職の一般的な例）※地域手当を含む。

大学卒 179,426円以上、高校卒 146,363円以上

- ・ 前職歴に応じて加算措置があります。
- ・ 諸手当として、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当等が支給されます。
- ・ 民間給与の動向に応じて改定される国家公務員給与等に準拠して給与改定を行うことがあります。

◇勤務時間（技術職の一般的な例）

午前8時30分から午後5時15分まで（1週間あたり38時間45分）

◇休日（勤務場所により異なることがあります。）

日曜日、土曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

◇休暇

年次有給休暇として年間20日（採用年は15日）が付与され、残日数がある場合は20日を限度に翌年に繰り越すことができます。

その他、結婚休暇、子の看護休暇、産前産後休暇、育児参加休暇、忌引休暇など条例で定められた特別休暇があります。

【その他】

- 1 第2次試験合格者には、職務遂行に必要な健康状態にあるか否かについての検査のため、医療機関等において検査した診断書の提出を求めます。
- 2 採用内定後でも、受験資格を満たさないこと又は申込書に虚偽の記載があることが判明した場合等は、採用されません。
- 3 荒天・災害時等の試験実施の有無などのお知らせは、各試験日前日の午後6時に市ホームページ (<http://www.city.iga.lg.jp/>) に掲載します。（個別連絡は行いません。）